研究課題番号	5-1708
研究課題名	大型ばい煙発生施設の排煙処理装置における PM2.5 の除去特性に関する研究
研究実施期間	平成29年度～令和元年度
累計予算額	72,771 千円
研究機関名	一般財団法人電力中央研究所
研究代表者名	木本 政義

1. 評価者の指摘及び提言概要

大型ばい煙発生施設に設置されている排煙処理装置による排ガス中の 2.5 μ m 以下の固体粒子に対する排出抑制効果を石炭燃焼試験装置を用いて詳細に検討したものであり、電気集塵装置またはバグフィルタがこれらの微小粒子の除去に有効なことを示したことは評価される。しかし、電気集塵機の温度に対する依存性は、本実験系では温度と印加電圧を個別に変化させることができなかつたため、明確な結果が得られなかつた。また、この施設に特異的な結果と、他施設や他稼働設定に適応できる普遍的な結果を分けてほしかつた。実験結果の提示に終わらず、経済性や装置の性能による印加電圧の限度やL/G比の上限などについても検討されると良かつた。

2. 評点

総合評点：A